

研究開発領域における 戦略の立案と実行のマネジメントにおいて 押さえるべき3つのポイントとその実践事例【LIVE配信】

1名分料金で
2人目無料

- ◆日時: 2025年2月28日(金) 13:00~17:00
- ◆会場: 自宅や職場など世界中どこでも受講可
- ◆聴講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 ・1名でお申し込みされた場合、1名につき46,200円(税込)
 ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円(税込))

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: イノベーションマネジメント株式会社 シニアマネージングコンサルタント 佐藤 祐也 氏

【プログラム】※内容を省略して掲載しております。詳細はHPでご確認ください。

- 研究開発領域における主な課題
 - 1-1. 問われる研究開発投資の妥当性
 - 1-2. 研究開発領域における課題の統計データ
 - 1-3. 研究開発領域における課題の具体例
- 研究開発マネジメントの全体像
 - 2-1. 研究開発マネジメントの構成要素と高度化の論点
 - 2-2. 研究開発マネジメントの目指す姿の例
 - 2-3. 研究開発マネジメントにおいて押さえるべき3つのポイント
- 説得力のある中長期戦略の立案のために
「ロードマップ」を活用する方法
 - 3-1. 中長期の研究開発戦略立案における課題
 - 3-2. ロードマップの基本コンセプト
 - 3-3. ロードマップ策定の代表的なプロセス
 - 3-4. ロードマップ策定における重要な考え方
 - 3-5. ロードマップ策定事例
- 納得感のある資源配分の実現のために
「技術ポートフォリオ」を活用する方法
 - 4-1. 中長期を見据えた経営資源配分における課題
 - 4-2. 技術ポートフォリオの目的と活用方法
 - 4-3. 技術ポートフォリオを用いた資源配分プロセス
 - 4-4. 技術ポートフォリオの運用設計における重要な考え方
 - 4-5. 技術ポートフォリオ運用事例
- 新規性の高い研究開発テーマの
成功率向上のための「ゲートマネジメント」
 - 5-1. 新規性の高い研究開発テーマの推進における課題
 - 5-2. 新規領域/新規事業の定義と捉え方
 - 5-3. 新規事業開発におけるプロセスとゲートの全体像
- 統合的な研究開発マネジメントプロセス
 - 6-1. 3つの要点を包含する研究開発マネジメントプロセスの全体像
 - 6-2. 研究開発マネジメントプロセスの設計事例

【質疑応答】

【LIVE配信セミナーとは?】

- ・本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Webブラウザから参加するかの2種類がございます。ZOOM WEBセミナーのはじめかた(<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
- ・お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式(受講券、請求書、会場の地図)になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。
- ・お申込み後、接続テスト用のURL(<https://zoom.us/test>)から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。
- ・後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
- ・セミナー資料は前日までには、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます。

『マネジメント【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>